

2019年度 報告書

(スポーツ庁委託事業)



車椅子バスケット



バレーボール



パラ陸上



水泳



長距離走



ボッチャ



ソフトボール



アイススレッジホッケー



パラ陸上



フェンシング



自転車ロード競技



ブラインドリレー



シットイングバレー



パラ陸上



ウェルチェアラグビー



体育祭聖火リレー

【静岡県】 令和元年度オリンピック・パラリンピック教育推進校の主な取組

実施推進学校		主な実施内容
1	沼津市立第一小学校	○職員向けボッチャ研修会及び児童のボッチャクラブを設立 ○全国拠点で静岡県担当の早稲田大学オリパラセンター研究員を招いた職員向け研修会を実施 ○ボッチャ日本代表コーチ内藤由美子氏による講話及び実技指導
2	沼津市立第二小学校	○法政大学杉本龍勇氏による走力アップ教室及び講演 ○自作のオリンピックカードを使った持久走練習 ○パラサイクリング世界選手権ロード大会金メダリストの杉浦佳子氏による講演
3	三島市立徳倉小学校	○日本エアロビクス連盟静岡県理事の石田里美氏による五輪音頭の实技講習会 ○児童による徳倉盆踊り大会と三島大祭りでの五輪音頭の披露 ○(株)クックパッドと連携し三島馬鈴薯を使ったアメリカのオリジナル料理を創作 ○北京オリンピック男子体操団体銀メダリストの中瀬卓也氏による講演及び実技指導
4	伊東市立大池小学校	○バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリスト馬島誠氏による講演及び交流会
5	伊東市立東小学校	○北京・リオパラリンピック走り幅跳び銀メダリストの山本篤氏による講演及び実技指導
6	富士市立富士第一小学校	○図書館・廊下にオリンピック・パラリンピックコーナーを設置 ○パラ陸上(200m・800m・駅伝等)選手である櫻井秀彦氏及び元競輪選手で競技用車椅子を製作する藤巻進氏による講演及びデモンストレーションの実施
7	富士市立鷹岡小学校	○ウエルフェアラグビーリオパラリンピック銅メダリスト若山英史氏による講演及びウエルフェアラグビー体験を実施
8	富士市立須津小学校	○学校図書館に、オリンピック・パラリンピックコーナーを設置 ○ボッチャ日本代表コーチの内藤由美子氏による講演及び実技指導・体育でのボッチャ実施
9	富士市立天間小学校	○パラリンピック陸上日本代表の春田純氏による講演及び実技指導
10	下田市立浜崎小学校	○バルセロナオリンピック女子バレーボール銅メダリストのヨーコ・ゼッターランド氏による講演及び実技指導
11	裾野市立向田小学校	○アテネからバルセロナパラリンピックまで、車椅子バスケットボールにて4大会出場の神保康広氏による講演及び実技体験
12	裾野市立東小学校	○北京及びロンドン水泳競技200m個人メドレー日本代表の高桑健氏による実技指導 ○陸上競技10000m・5000mソウルオリンピック代表の米重修一氏による講演及び実技指導
13	伊豆市立修善寺南小学校	○パラ陸上競技100m・400m・走幅跳日本代表の鈴木雄大氏による講演及び実技指導を実施 ○学年でボッチャ大会を実施 ○道徳「ゆめに向かって、ジャンプ！」(パラリンピアン佐藤真海氏の実話)を教材で実施
14	伊豆の国市立大仁小学校	○バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリスト馬島誠氏による講演及び障害者サポート体験
15	小山町立須走小学校	○ボッチャ講習会及び学年間交流会の実施
16	小山町立成美小学校	○バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリスト馬島誠氏による講演及び障害者サポート体験
17	小山町立北郷小学校	○バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリスト馬島誠氏による講演及び交流会
18	島田市立神座小学校	○ボッチャ及びブラインドサッカー体験 ○修学旅行におけるオリンピック・パラリンピック体験メニューの実施
19	焼津市立豊田小学校	○カウントダウンボード作成及び設置 ○リオパラリンピック400mリレー銅メダリストの佐藤圭太氏による講演 ○焼津市がホストタウンであるモンゴルを知る講座を実施
20	掛川市立中央小学校	○東京オリンピック・パラリンピックコーナーを校内に設置 ○バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリストの上原大祐氏による講演
21	御前崎市立御前崎小学校	○オリンピック・パラリンピックを教材とした道徳の授業を実施 ○車椅子バスケットボールの体験会を実施 ○アテネオリンピック女子バレーボール日本代表の大山加奈氏による講演及び実技指導
22	菊川市立内田小学校	○北京・リオパラリンピック走り幅跳び銀メダリストの山本篤氏による講演及び実技指導
23	磐田市立東部小学校	○国際パラリンピック委員会公認教材「I'm POSSIBLE」の活用 ○北京オリンピック水泳競技男子4×200mリレー入賞の物延靖記氏による講演
24	磐田市立竜洋西小学校	○リオオリンピック陸上男子4×400mリレー日本代表の加藤修也氏による講演及び交流会
25	袋井市立三川小学校	○バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリストの馬島誠氏による講演及び障害者サポート体験
26	吉田町立中央小学校	○プロボディボーダーの山田幸久氏・鈴木啓祐氏による講演及び交流会

27	沼津市立第二中学校	○オリンピック・パラリンピックを教材とした体育理論の授業を実施 ○学校祭体育の部でブラインドリレー、体育でシッティングバレーボールを実施 ○リオパラリンピック車椅子ラグビー銅メダリストの若山英史氏による講演及び体験
28	三島市立中郷中学校	○オリンピック・パラリンピックコーナーを図書室に設置 ○パラリンピックを教材にした道徳の授業を実施 ○平昌パラリンピックアイススレッジホッケー日本代表の望月和哉氏による講演
29	富士市立田子浦中学校	○パラ陸上選手らの義足を手掛ける義肢装具士の遠藤謙氏による講演。(台風のため休講となり事前学習のみ実施)
30	伊豆の国市立韮山中学校	○バルセロナ・アトランタ・シドニー・アテネパラリンピック車椅子バスケットボール日本代表の神保康広氏による講演及び車椅子バスケットボール体験
31	函南町立東中学校	○自転車ロードレースオリンピック日本代表の飯島誠氏による講演及びVR体験 ○国際パラリンピック委員会公認教材「I'm POSSIBLE」の活用した道徳の授業 ○シドニーパラリンピック車椅子バスケの根木慎志氏による講演及び車椅子バスケ体験
32	小山町立北郷中学校	○バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー銀メダリスト馬島誠氏による講演及び交流会
33	藤枝市立西益津中学校	○オリンピック・パラリンピックを教材とした道徳及び体育理論の授業を実施 ○リオパラリンピック車椅子陸上400m・1500m銀メダリストの佐藤友祈氏による講演 ○元日本代表秋元妙美選手を招いてのポッチャ体験学習
34	磐田市立豊田中学校	○障害者スポーツに関する講演
35	磐田市立竜洋中学校	○北京オリンピック水泳競技男子4×200mリレー入賞の物延靖記氏による講演
36	松崎高等学校	○北京オリンピックソフトボール金メダリストの佐藤理恵氏による講演及び実技指導
37	伊東商業高等学校	○地域イベントにおけるキッズスポーツ教室を実施 ○リオパラリンピック車椅子ラグビー銅メダリストの若山英史氏による講演 ○フェンシング世界選手権日本代表の鈴木穂波氏による講演
38	伊豆総合高等学校	○総合的な学習の時間「自転車の伊豆市開催を契機とした地域活性化」をテーマとした研究 ○リオデジャネイロパラリンピック車椅子テニス日本代表の堂森佳南子氏による講演 ○ベロドロームでの競技自転車授業 ○おもてなし活動(伊豆市オリ・パラ課依頼の製作協力、ボランティア清掃)
39	沼津商業高等学校	○パラ陸上選手らの義足を手掛ける義肢装具士の遠藤謙氏による講演
40	富士宮東高等学校	○オリパラ新聞の月1回発行及び図書館にオリパラコーナーを設置 ○静岡県ポッチャ協会の倉嶋亜伊氏及び倉嶋美元氏によるポッチャ講座
41	静岡西高等学校	○ロンドンオリンピック女子バレーボール銅メダリストの佐野優子氏による講演
42	清流館高等学校	○ウエルフェアラグビーリオパラリンピック銅メダリストの若山英史氏による講演及び体験
43	藤枝西高等学校	○パラリンピック車椅子バスケットボール日本代表の藤本玲央氏による講演及び体験
44	池新田高等学校	○ゴールボール体験の実施
45	磐田北高等学校	○選択科目「生涯スポーツ」にてパラリンピックを教材として実施 ○特別支援学校とポッチャによる交流
46	浜松北高等学校(定時制)	○県ラグビー協会の講師によるラグビー講座を実施 ○ラグビーワールドカップ スコットランドVSロシアを観戦 ○静岡産業大学准教授中西健一郎氏によるサッカーに関する講演を実施
47	浜松工業高等学校	○車椅子テニス女子世界ランキング10位田中愛美選手が使用する車椅子を製作する橋本エンジニアリング株式会社代表取締役社長の橋本裕司氏による講演

三島市立徳倉小学校

三島市が、アメリカのホストタウンであることから、アメリカ文化に触れる学習として、(株)クックパッドとの連携し、地元特産の三島馬鈴薯を使ったアメリカのオリジナル料理を創作した。



沼津市立第一小学校

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育センターより、学校独自で講師を招き、全職員を対象とした研修を実施し、全職員でオリンピック・パラリンピック教育を推進した。



〇〇 事業目的 〇〇

2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会(自転車競技は静岡県開催)に向けて、機運醸成を図り、その機運のなかで子どもたちがスポーツに親しみ、進んで活動する児童・生徒を育成します。

スポーツの価値への理解を深めるとともに、規範意識の涵養、国際・異文化理解、共生社会への理解等を育み、進んで平和な社会の実現に貢献できる人間を育成します。

推進委員会

本事業を推進するために静岡県オリンピック・パラリンピック教育推進委員会を年2回開催しました。

○推進委員

- ・静岡大学大学院教育学領域教授(委員長)
- ・早稲田大学スポーツ科学学術院准教授
- ・早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター研究助手
- ・早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター主任研究員
- ・県立伊豆総合高等学校長
- ・伊豆の国市立葦山中学校長
- ・磐田市立竜洋西小学校長
- ・県教育委員会健康体育課長

第1回推進委員会

令和元年5月28日(火)静岡労政会館

- ・令和元年度の推進校について
- ・推進校における今後の取組について
- ・中核拠点によるアンケート実施について

第2回推進委員会

令和2年2月26日(水)静岡県教育会館

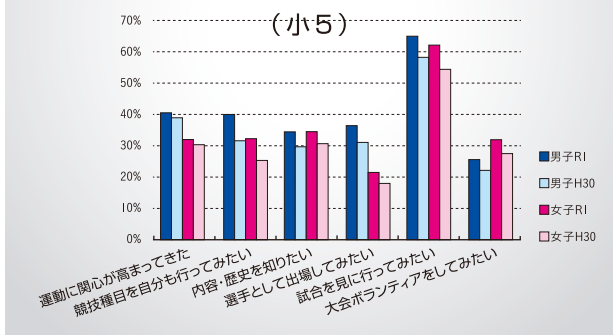
- ・今年度の取組について
- ・次年度のオリ・パラ教育について
- ・大会終了後のオリ・パラ教育について

成果と今後の取組

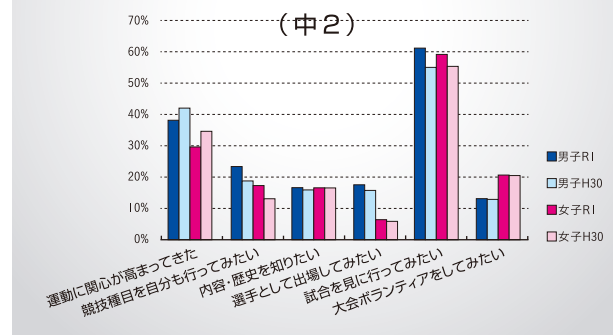
【推進校数】

	小学校	中学校	高校	全体
2019年度	26	9	12	47
2018年度	20	7	9	36
2017年度	3	2	3	8

オリンピック・パラリンピックへの気持ち (小5)



オリンピック・パラリンピックへの気持ち (中2)



全国体力・運動能力、運動習慣等意識調査結果から、オリンピックパラリンピックへの気持ちは、昨年度と比較して高くなっており、機運醸成は進んでいます。オリンピック・パラリンピックに対する関心だけではなく、小学生については運動への関心も付随して高まっていることから、今後は体力の向上につながる取組を推進していきます。また、この機運が一過性のもので終わるのではなく、オリンピック・パラリンピック教育を通じて、スポーツに親しみ、進んで活動する児童・生徒を育成していきます。



<https://www.stte-shizuoka.jp/>

静岡県教育委員会健康体育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 ☎054-221-3174